

地盤工学会関東支部 平成 25 年度第 2 回評議員会 議事録

日 時：平成 26 年 3 月 11 日（月） 16：00～17：10

場 所：地盤工学会会館 地下大会議室

出席者：＜評議員＞ 赤木寛一氏・山田恭央氏・土倉泰氏・那須誠氏・正垣孝晴氏・新妻和洋氏
（松永康男氏の代理）・秀島哲雄氏・時本和則氏・平井芳雄氏・三反畑勇氏・今村遼平氏・
真島正人氏・北本幸義氏・森田邦昭氏・山口文芳氏

＜支部役員＞ 國生支部長，田中副支部長，佐伯副支部長，太田顧問，齋藤支部監事，
小椋支部監事，小峯幹事長，坂上副幹事長，橘副幹事長

委任状：評議員 32 名

1. 支部長挨拶と議長選出

國生支部長より，東日本大震災から 3 周年を迎えたこの日に評議員会を開催するに当たって，被災された方々に哀悼の意が表され，出席者全員で黙祷をした．地盤工学会として今後も復旧復興に貢献する活動を継続してゆくという趣旨の挨拶がなされた．

引き続き，支部規程に則り國生支部長が評議員会の議長に就いた．

2. 出席者数の確認

現評議員数 52 名のうち，出席者数 15 名，委任状 32 通，計 47 名の出席（出席率 90%）により，本評議員会の成立（評議員の過半数の出席により成立）を事務局より報告した．

3. 【1. 平成 25 年度事業経過報告および決算見込み】

小峯幹事長より，平成 25 年度事業経過報告について説明があった．

坂上副幹事長より，平成 25 年度決算見込みについて説明があった．

＜質疑＞

那須評議員より，関東支部 10 周年イベントである新宿郵便局での展示について，イベントのお知らせが掲載された地盤工学会誌に開催場所が記されていないことの原因が質された．この質問に対し，小峯幹事長より，一般向けのイベントでもあり，事前に場所を周知すると新宿郵便局に直接問い合わせが入ることも予見され，これを避けることを配慮した広報であったことが回答された．地盤工学会関東支部のホームページ・メーリングリストでは，開催場所を記載し，広報をしたことが報告された．

那須評議員より，「研究委員会の活動期間」の記載方法について質問があった．この質問に対し，小峯幹事長より，資料に記載されている活動期間は研究委員会としての実質の活動期間であり，この期間を終えて活動している研究委員会は，成果普及活動に移行していることが回答された．今後，成果普及活動に移行している場合の期間の表記方法について，これらが区別できるよう工夫する旨，回答があった．

那須評議員より，関東支部賞の対象について，地盤工学会ないし支部主催の行事についても，推薦あるいは表彰の対象とするべきではないかという意見があった．この意見に対し，小峯幹事長より，現状では学会主催の行事は賞の対象外であるが，表彰委員会にて募集要項の内容について検討をする旨，回答があった．

北本評議員より，事業費・公 2 の支出費目「10 周年記念事業」について，予算額 420 万円に対し，年度末見込みが約 550 万円となっており，超過の理由が質された．この質問に対し，小峯

幹事長より、これまで積み立てられた10周年記念事業費は、平成25年度と26年度の2事業年度で消化することになっており、10周年記念事業に係る物品や資材で一括して購入した方が良いと判断されるものについては、平成26年度分を今年度に繰り上げて計上し、今年度超過分は平成26年度に調整をすることが回答された。

土倉評議員より、事業費・公2の支出費目「地域地盤研究費」について、各県グループが活発に活動しているにも関わらず、この費目の支出がゼロとなっている県があることの原因が質された。この質問に対し、小峯幹事長より、県グループの活動であっても行事によっては10周年記念事業として位置づけられ、行事開催に要する支出は10周年記念事業費から計上しているものもあるため、結果的に「地域地盤研究費」がゼロとなる場合もあり得ることが回答された。

平井評議員より、当期計上増減額が年度末見込でマイナス795万円となっていることについて、関東支部の正味財産を切り崩しているという理解で正しいかという旨の質問があった。この質問に対し、小峯幹事長と坂上副幹事長より、実質的に切り崩しているのは、これまで積み立ててきた10周年記念事業費であるという回答があった。平成27年度予算を立てる際には、10周年記念事業が終わり通常の収支に移行するため、本部からの給付金とのバランスを考えながら計画を立てる予定であることが報告された。

以上の質疑の後、挙手による採決の結果、挙手15名、委任状32名、合計47名により報告内容は了承された。

4.【2.平成26年度事業計画(案)および予算(案)】

小峯幹事長より、平成26年度事業計画(案)について報告があった。

坂上副幹事長より、平成26年度予算(案)について報告があった。

《質疑》

特になし。

挙手による採決の結果、挙手15名、委任状32名、合計47名により報告内容は了承された。

5.【3.役員体制の変更(案)】

小峯幹事長より、平成26年度役員構成(案)について説明を行った。

挙手による採決の結果、挙手15名、委任状32名、合計47名により報告内容は了承された。

6.【4.その他】

那須評議員より、平成26年度事業計画(案)の各行事に付記されている「★」マークの意味について質問があった。この質問に対し、小峯幹事長より、「★」マークが付された行事は、10周年記念事業であることが回答された。

7.閉会の挨拶

「以上で本日の議案の審議はすべて完了いたしました」との議長の発言をもって閉会した。

以上

議事録作成 橋 伸也